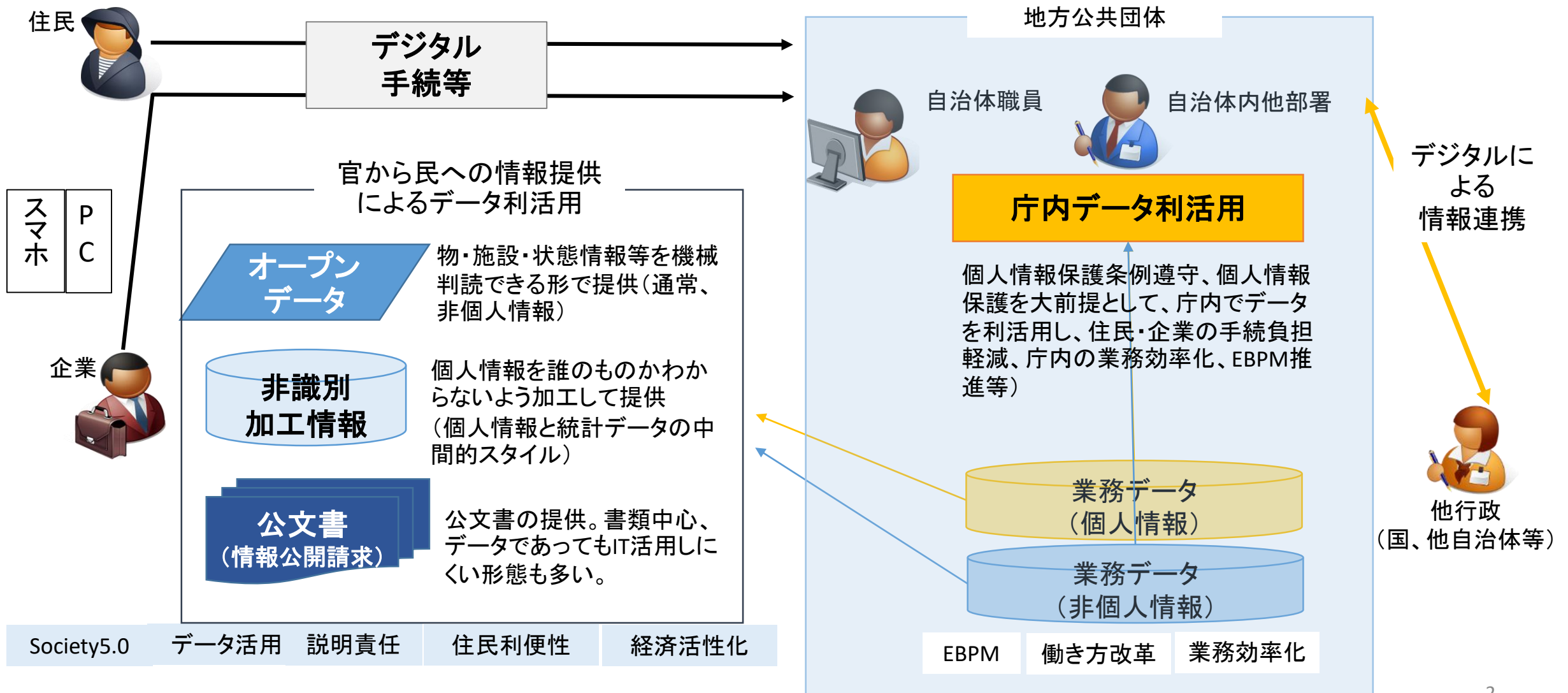


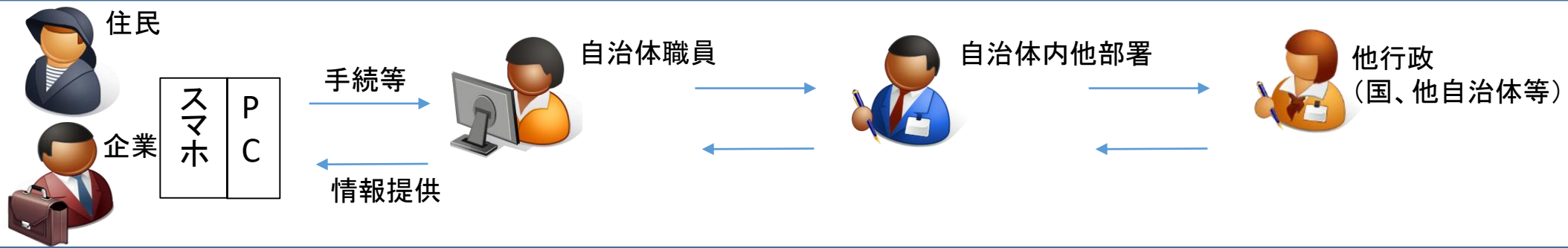
国・自治体のデジタル政策 の種類・マッピング

弁護士 水町雅子

デジタルガバメント

手続をスマホなどから簡単・便利に、庁内・他行政とのやりとりをIT化で業務効率化





住民・企業等とのアクション

申請・届出・予約その他手続

デジタルガバメント ワンスオンリー ワンストップ

- ・ 効果: 簡単・手軽な手続
- ・ 留意点: 手軽に使いやすい簡単な画面・手続にしないと、誰も使わない。費用対効果。

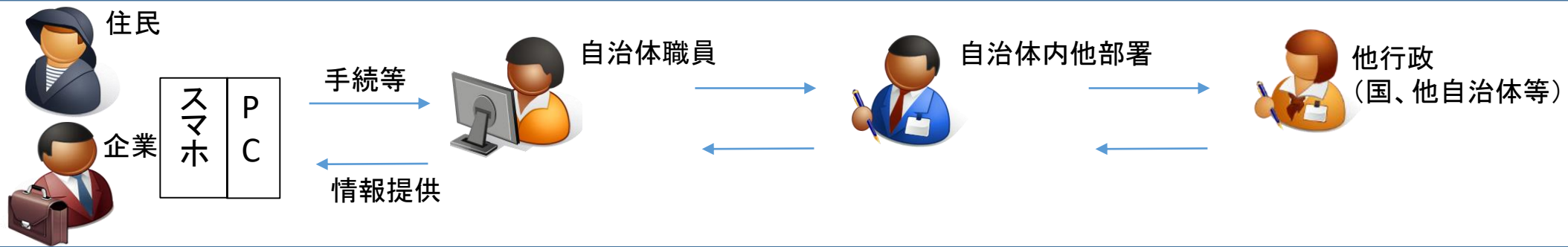
庁内・行政内

デジタルガバメント IT化で業務効率化

- ・ 効果: 迅速・無駄の少ない業務へ、業務効率化、働き方改革
- ・ 留意点: BPRで業務の無駄を削減しないと、かえって業務量が増大。データ項目・データ形式・業務プロセスをよく確認しないと、デジタル化に適さないものもあり。

庁内データ利活用 個人情報保護条例遵守・個人情報保護を大前提として、庁内でデータを利活用

- ・ 効果: 住民・企業の手続負担軽減(何度も同様の情報を取得しない、添付書類削減)、庁内の業務効率化(業務に必要なデータの迅速・正確な入手、庁内手続の簡素化)、EBPM推進(データに基づくエビデンスに基づく政策立案)等
- ・ 留意点: 個人情報保護条例遵守・個人情報保護が大前提。庁内の教育・研修(庁内データ利活用ができるという事実の教育、条例上のルールの教育等)



住民・企業等との アクション

制度

情報提供

オープンデータ 物・施設・状態情報等を機械判読できる形で提供。多くの場合は非個人情報。

- ・ 効果: 便利なサービス・情報提供が可能に、民間の創意工夫の発現、経済活性化、住民利便性向上
- ・ 留意点: 個人情報保護条例遵守・個人情報保護が大前提。民間ニーズに合ったデータを豊富に定期的に提供。

非識別加工情報 個人情報を誰のものかわからないよう加工して提供。個人情報と統計データの中間的スタイル。

- ・ 効果: 便利なサービス・情報提供が可能に、民間の創意工夫の発現、経済活性化、住民利便性向上
- ・ 留意点: 加工処理が難しい(→国にて加工組織の立法化を検討予定)

情報公開 公文書の提供。書類中心、データであってもIT活用しにくい形態も多い。

- ・ 効果: 開かれた行政、説明責任、経済活性化、住民利便性向上
- ・ 留意点: オープンデータ、非識別加工情報などと整合する制度に進化していく必要あり(類似制度が何種類もあっても、庁内の負担増、住民・企業にとってもわかりづらい)

参考

- 国のIT・データ活用戦略と法律トレンド
～行政ビッグデータ（オープンデータ、非識別加工情報、官デ法）・医療ビッグデータ・デジタルファースト・DPIA等～
http://www.miyauchi-law.com/f/190320data_and_IT_gov_strategy.pdf
- 自治体向けデータ利活用手引き
http://www.miyauchi-law.com/f/180713jichitai_datarikatsuyou.pdf
- 自治体におけるプライバシーと情報管理
～一般的な個人情報保護条例の理解～
http://www.miyauchi-law.com/f/180123jichitai_hogo.pdf